

平成23年度きょうと農商工連携 応援ファンド支援事業採択事例集

京 都 府
公 益 財 団 法 人 京 都 産 業 2 1
農 業 ビ ジ ネ ス セ ン タ ー 京 都

平成23年度きょうと農商工連携ファンド支援事業 採択事業一覧

番号	代表	申請者名	所在地	地域	分野	テーマ名・内容
1	○	農林水産業者 野菜の宅配 ぼのぼの 代表 青木 伸一	京丹後市 峰山町	丹後	新商品開発	丹後の自然栽培野菜を使った「ナチュラル京やさいスープ」等の開発
		中小企業者 (株)いととめ 代表取締役社長 廣野 公昭	京丹後市 大宮町			野菜の直販や通販事業を行っていたIターン青年農家が地元食品スーパーのいととめと連携、素材のおいしさを活かした無添加のスープ、カレー、シチューなどの開発を企画、関東圏のスーパーなどで自然志向・健康志向の強い消費者をターゲットに販売する。
2		農林水産業者 布施 直樹	舞鶴市	中丹	新商品開発	体験型酒造りと酒米作りを通じたファンの獲得と三方よしの商品開発事業
	○	中小企業者 池田酒造(株) 代表取締役 池田 崎子	舞鶴市			若手農業者と地元酒造メーカーが連携し、農作業から酒造りまでの一貫した体験の提供、酒粕利用による循環型農業の実践を行う。舞鶴の米と水を使ったにごり酒の商品化、体験ツアーを通じファンを獲得する。
3	○	農林水産業者 南丹市美山町又林農事組合 代表者 木戸 勲	南丹市	南丹	新商品開発	美山産有機大豆にこだわった「京・美山ゆば」の新商品開発とブランド化
		中小企業者 (株)京・美山ゆば ゆう豆 代表取締役 太田 雄介	南丹市			転作耕作地では有機を目指して大豆を栽培している又林農事組合とゆばの販売業者の(株)京・美山ゆば ゆう豆 が連携し、ゆばを製造、また地元菓子製造業者の協力を得てゆばスイーツを開発・販売する。
4		農林水産業者 農事組合法人 京丹波ほたるの里 代表理事 谷山 建夫	京丹波町	南丹	新商品開発	京丹波ブランド農作物規格外再生プロジェクト事業
	○	中小企業者 鎌谷中もえぎグループ企業組合 代表理事 細井 百合子	京丹波町			農事組合法人京丹波ほたるの里で生産される丹波黒大豆のうち、規格外品を利用して、加工品づくりのノウハウをもつ鎌谷中もえぎグループ企業組合が、夏に売れる新しい和菓子を開発・販売する。
5		農林水産業者 農の郷 せき屋 代表者 関 茂久	亀岡市	南丹	新商品開発	亀岡で採れた野菜を使った「京野菜スイーツ」の商品化事業
	○	中小企業者 (株)グロウティ 代表取締役 安田哲郎・谷口年男 (共同代表)	亀岡市			地元で野菜を栽培している農家グループと地元でみやげ物店を営む豆屋黒兵衛 (株)グロウティが連携し、京野菜を使ったジャム、ロールケーキ等スイーツの商品を開発・販売する。
6	○	農林水産業者 (株)杜若園芸 代表取締役 岩見 悦明	城陽市	山城・京都	新商品開発	花ハスを活用した「スイーツ」「健康食品」等の開発
		中小企業者 京都グレインシステム(株) 代表取締役 田宮 尚一	京都市 下京区			水生植物の生産・販売を専門としている杜若園芸が各種健康飲料の製造を行っている京都グレインシステムと連携、レンコン以外のハスの部位を活用し、スイーツ等を開発、観光客や健康志向の消費者を対象に直販またはネットで販売する。
7	○	農林水産業者 農事組合法人京都養鶏生産組合 代表理事 西田 敏	城陽市	山城	新商品開発	オリジナルな鶏卵「京たまご」を使った新商品(ケーキ類)の開発による京都ブランドを創造
		中小企業者 (有)ツア・クローネ 代表取締役 阪本 秀伸	宇治市			京都養鶏生産組合と洋菓子製造販売を営む(有)ツア・クローネが連携し京都らしさを意図したスイーツを開発販売する。

番号	代表	申請者名	所在地	地域	分野	テーマ名・内容
8	○	農林水産業者 全農京都府本部 本部長 宅間 敏廣	京都市	京都・山城	新商品開発	目指せ！メジャー「宇治茶インスタントティー」
		中小企業者 (株)宗新 代表取締役 入江 宗輔	宇治市			粉末茶製法と異なるインスタントコーヒーと同じ製法でにより、宇治茶（100%）を低温抽出したスプレードライ製法で乾燥させ、造粒工程を経た、お湯を注ぐだけで手軽に美味しいお茶が飲めるインスタントティーを販売する。
9	○	農林水産業者 中嶋農園 代表 中嶋 直己	京都市伏見区	京都	新商品開発	京都産黒米「武士米」のブランド確立と新商品開発事業
		中小企業者 (有)京フーズ 代表取締役 関 佳彦	京都市中京区			すばる高校と協力して黒米を武士米としてブランド化を図っていたUターン青年農家が、京フーズと連携して黒米をお弁当やサンドイッチとして新商品化し、武士米ブランドで販売する。
10		農林水産業者 木津川市山城森林組合 代表理事・組合長 木村浩三	木津川市	山城・京都	新商品開発	竹繊維を51%混入したフィルム事業によるコンビニ弁当箱開発
	○	中小企業者 (有)イーティエイトク 代表取締役 佐川 永徳	京都市北区			森林組合が竹繊維・竹炭を製造し、イーティエイトクが竹繊維・竹炭を51%以上混入した粒状ペレットやコンビニ弁当ケースなどの成型品に加工販売する。
11		農林水産業者 上賀茂特産野菜研究会 会長 大野 要且	京都市北区	京都	新商品開発	賀茂茄子を使ったを商品開発により賀茂茄子の消費を全国に広める
	○	中小企業者 (株)美濃吉食品 代表取締役 大西 常昭	京都市中京区			規格外や色付きの悪い賀茂茄子を美濃吉食品のノウハウを用いて、付加価値の高い商品にすることで、賀茂茄子の消費拡大を図り、生産者が安心して生産できるようにする。
12		農林水産業者 保津川まちづくりビジョン推進 会議 産品生産チーム事務局 吉田 実	亀岡市	南丹・京都	新商品開発	地元産柚子を使った地場サイダーの開発とまちづくり、観光事業との連携
	○	中小企業者 柑橘館河田商店 河田 直樹	京都市右京区			保津川のまちづくりに参加している地元農家が柑橘館河田商店と連携、地元産の柚子を使用した保津川サイダーの製造、販売を行う。
13		農林水産業者 京都農人クラブ 会長 山崎 高雄	京丹後市等	南丹・京都	新商品開発	京野菜おやき等の開発及び販売
	○	中小企業者 こと京都(株) 代表取締役 山田 敏之	京都市南区			府内の農業生産者で組織する京都農人クラブとこと京都(株)が連携し、生産野菜の直売事業と併せて京野菜おやき等の開発・販売を行う。観光客向けに販売するとともに、全国展開、輸出も視野に入れて事業を展開する。

きょうと農商工連携応援ファンド支援事業とは・・・

京都府内の農林漁業者と中小企業者が密接に連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る取り組みに対して助成金を交付し、新たな京都ブランドの創造や地域経済の活性化を図ろうとするものです。(平成21年度～30年度まで実施)

対象事業者

京都府内の農林漁業者と中小企業者の連携体

対象事業

京都府内の農林漁業者と中小企業者が密接に連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る事業であって以下に掲げるもの

- 【1】地域の農林漁業資源を活用した新商品・サービスの開発、提供により新たな京都ブランドの創造・発展に資する事業
- 【2】新たな農林漁業ビジネスの創出により地域経済の活性化に資する事業
- 【3】その他上記に準ずる事業であって審査委員会で認められたもの

助成金

助成率	対象事業費の2/3以内
助成限度額	1申請事業あたり300万円以内
助成期間	原則として1年以内【特認2年】

お問い合わせ

- 公益財団法人京都産業21 連携推進部
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-315-8677 fax:075-314-4720
- 京都府農林水産部担い手支援課 農業ビジネス担当
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 TEL:075-414-4908 fax:075-414-5039
- 農業ビジネスセンター京都((公社) 京都府農業総合支援センター内)
〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2
TEL:075-417-6888 fax:075-441-5742
- 京都府山城広域振興局農林商工部企画調整室
〒611-0021 宇治市宇治若森7の6 TEL:0774-21-3229 fax:0774-22-8865
- 京都府南丹広域振興局農林商工部企画調整室
〒621-0851 亀岡市荒塚町1-4-1 TEL:0771-22-0371 fax:0771-21-0118
- 京都府中丹広域振興局農林商工部企画調整室
〒625-0036 舞鶴市字浜2020番地 TEL:0773-62-2508 fax:0773-62-2859
- 京都府丹後広域振興局農林商工部企画調整室
〒627-8570 京丹後市峰山町丹波855 TEL:0772-62-4315 fax:0772-62-4333